

令和4年3月

# 脳脊髄液減少症について

静岡県教育委員会  
健康体育課

「有徳の人づくり」を進めています

静岡県教育委員会

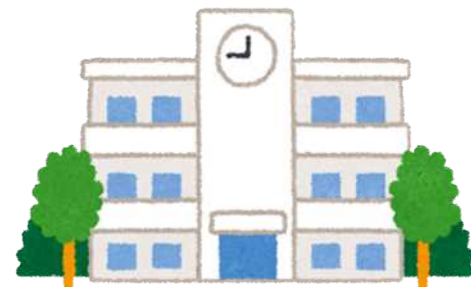


# 1 「脳脊髄液減少症」について

## 「脳脊髄液減少症」とは

交通事故による頸椎捻挫（むち打ち症）やスポーツ外傷等身体への強い衝撃により、脳脊髄液が漏れ続ける症状をいい、長期にわたり頭痛、頸部痛、めまい、吐き気、視力低下、倦怠感などのほか、集中力、思考力、記憶力の低下など様々な症状を呈する疾患であるとされている。

現在、専門家の間で研究が行われており、医学的な解明が進められている段階。



# 学校に求められている対応①

- 事故が発生した後、児童生徒等に頭痛やめまい等の症状が見られる場合には、安静を保ちつつ医療機関を受診させたり、保護者に連絡して医療機関の受診を促す。

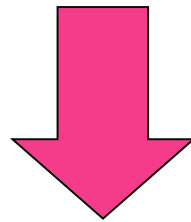
※静岡県内の脳脊髄液減少症に対応する医療機関は、静岡県健康福祉部疾病対策課のHPに掲載しています。

## 学校に求められている対応②

- 入学当初から脳脊髄液減少症の症状を呈しているが、保護者に尋ねても原因不明で治療などを受けたことがない児童生徒の保護者には、「脳脊髄液減少症」という病気があることを伝え、医療機関の受診を勧める。

## 学校に求められている対応③

- 事故後の後遺症として通常の学校生活を送ることに支障が生じているにもかかわらず、まわりの人から単に怠慢である等の批判を受け、十分理解を得られないなどの事例がある。



- 学校関係者は、この病気を理解し、学習面を含め学校生活の様々な面で適切に対応すること。

# 脳脊髄減少症のリーフレットの活用

**頭痛やめまい、吐き気が続くときは、要注意！**



もしかしたら、  
のうせき まい えき びんしよ しょう  
**脳脊髄液減少症**  
かもしれません

## 交通事故

- ・追突事故
- ・接触事故
- ・自転車転倒



このように、頭、背中、尾てい骨を打つ等の強い衝撃を受けた後には、お近くの医療機関を受診してください。

その後も、**起き上がると頭痛やめまい**がする、**気分が悪くなる**ときは

## スポーツ外傷

- ・ボールが頭に当たった
- ・衝突して転んだ
- ・鉄棒から落ちた



## 転倒事故

- ・尻もちをついた
- ・転んで頭を打った



2週間程度の  
**安静臥床**



十分な  
**水分補給**



を心がけてください。

それでも、頭痛やめまい、吐き気が続くときや他にも次の症状がある場合は、早めに**対応可能な裏面の病院を受診**してください。

- ・首・背中・腰の痛み
- ・視力低下、聴力低下、耳鳴り、のどや顔面の違和感
- ・微熱、体温調節障害、動悸、呼吸困難、腹痛、下痢、便秘
- ・集中力・記憶力・思考力の低下、睡眠障害 など



「脳脊髄液減少症」ってどんな病気？

交通事故やスポーツ外傷、転倒など体への強い衝撃等により、脳脊髄を覆っている膜が損傷を受け、脳脊髄液が漏れ出し、減少することによって、頭痛やめまい、吐き気などの症状に慢性的に苦しめられる病気です。いつでも、誰でも、日常的な出来事によって起こりえます。

※体を起こした状態だと悪化する傾向があり、気圧の変化を受けやすいと言われています。

精神的なものだと決めつけることは禁物！  
診断や治療に長い期間が必要な場合もあります。



静岡県内で脳脊髄液減少症の対応が可能な病院

病院名	診療科名	問い合わせ先	備考
国府医療福祉大学臨海病院	脳神経外科	電話での問い合わせなし	予約は病院ホームページを参照。
富士市立中央病院	脳神経外科 神経内科	地域連携室 0545-52-1131	かかりつけ医を通じ、地域連携室に予約、要紹介状。
静岡市立清水病院	神経内科	地域医療支援課 054-336-1111	診察日を確認し、受診、要紹介状。
静岡国立こども病院	脳神経外科	地域医療連携室 054-247-6251	搬送による紹介、予約制、15歳以下中学3年生まで。
静岡済生会総合病院	神経内科	地域連携室 054-285-6171	かかりつけ医を通じ、予約可能、要紹介状。
徳津市立総合病院	脳神経外科	脳神経外科外来 054-623-3111	要予約、できれば紹介状持参。
豊田市立総合病院	脳神経外科	地域医療連携室 0538-38-5000	紹介状を添付し、地域医療連携室に予約。
中東連合医療センター	脳神経外科	地域連携室 0527-28-8021	要予約、要紹介状。
浜松医科大学医学部附属病院	脳神経外科	地域連携室 053-435-2111	かかりつけ医を通じ、地域連携室に予約。
聖隷浜松病院	セブテセンター	地域医療連携室 053-474-8801	かかりつけ医を通じ、地域医療連携室に予約。
浜松医療センター	脳神経外科	医療連携室 053-451-2760	かかりつけ医を通じ、地域連携室に予約。
浜松中央病院	脳神経外科	医療課 053-462-1211	診察日を確認し、受診。

(平成27年10月 静岡県医療連携推進委員会及び協力医療機関提供)

脳脊髄液減少症の情報は  
静岡県ホームページから

静岡県 脳脊髄液減少症 検索

<http://www.pref.shizuoka.jp/kousei/ko-420/juansan/naasaku/naasaku.html>

(発行・作成)  
静岡県健康福祉部疾病対策課

静岡県健康福祉部疾病対策課  
TEL:054-221-3773 FAX:054-221-7188  
(学研生活に際する問合せ先)  
静岡県教育委員会教育総務課健康安全教育部室  
TEL:054-221-3176 FAX:054-221-3556

※27年12月現在

(課名はリーフレット作成当時のものです。)

# 令和3年度「脳脊髄液減少症」または「脳脊髄液減少症の疑い」と診断されている児童生徒数

(令和3年10月調査)

校種		人数
小学生	市町立小学校(義務教育学校小学校段階含む) 県立特別支援学校小学部	4名
中学生	市町立中学校(義務教育学校中学校段階含む) 県立高等学校中等部 県立特別支援学校中学部	12名
高校生	市立高等学校 県立高等学校(全日・定時・通信) 県立特別支援学校高等部	7名
合 計		23名

(参考) 平成30年度 小学生1名、中学生7名、高校生7名 計15名  
令和元年度 小学生4名、中学生11名、高校生6名 計21名  
令和2年度 小学生6名、中学生17名、高校生8名 計31名

# 「脳脊髄液減少症」に関する通知

- 1 平成19年5月「学校におけるスポーツ外傷等の後遺症への適切な対応について」文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課事務連絡
- 2 平成24年9月5日「学校におけるスポーツ外傷等による脳脊髄液減少症への適切な対応について」文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課事務連絡
- 3 平成29年3月21日「学校におけるスポーツ外傷等による脳脊髄減少症への適切な対応について」文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課事務連絡

## **事故発生後の適切な対応**

児童生徒等に頭痛やめまい等の症状が見られる場合には、安静を保ちつつ医療機関で受診をさせたり、保護者に連絡して医療機関の受診を促すなどの対応を行う。

## **教職員等の理解**

脳脊髄液減少症に関する理解を深めるとともに、必要に応じ教職員が連携しつつ、個々の児童生徒の心身の状態に応じ、学習面を含め学校生活の様々な面で適切に配慮する。

## **その他**

「脳脊髄液漏出症」に対する硬膜外自家血注入(ブラッドパッチ)については、平成28年度診療報酬改定において保険適用の対象とされた。(詳細は要確認)